

蘇ってきた 猪の瀬戸湿原

5月27日（日）恒例になった南平台登山を行いました。城島川駐車場には27名が集合し、7台の車に分乗して、猪瀬戸林道を進み一気登山道から踊り石経由で1216mの南平台に登りました。当日は快晴に恵まれ、山頂からは遠く九重の山々も眺めることができました。そして、咲き誇るミヤマキリシマの中に立って、全員で取り組んだ3月11日の野焼きを思い出しながら、眼下に広がる猪の瀬戸湿原を見渡しました。



野焼きによって蘇ってきた猪の瀬戸湿原（2012年5月27日南平台から撮影）

下山後、4月21日に設置したサクラソウの保護柵を撤収し、伸び始めた外来植物イタチハギの花芽を摘み取り、道路沿いに捨てられた空き缶・ペットボトルを回収して活動を終わりました。

県道路沿いは、(株)城島高原がブッシュを刈って丸太で囲いを整備し、道路から湿原が見えるようになっています。



右の写真は保護柵用のマダケ切り出し作業→